

なかつ市議会だより

平成31年
3月議会

議長・副議長決まる



議長 山影 智一

市民の皆様には、日頃から中津市議会に対しまして、ご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

私たちは、このたび中津市議会議長並びに副議長に就任いたしました。大変光栄に存じますとともに、身の引き締まる思いでございます。

微力ではありますが、中津市のさらなる飛躍のために、全力を傾注してまいります。

二元代表制の一翼を担う市議会として、その役割と責任の重さを自覚し、「夢があり、明るく豊かな中津市の実現」に向け、更に創意工夫を重ねるとともに、安全・安心で住みよいまちづくりを目指し、議員一同全力で取り組んでいく所存でございます。

これからも市民の皆さまの声を大切に、さまざまな市政課題の解決に取り組み、「市民の幸福と次の世代への責任あるまちづくり」のため、市執行部に対し、政策の提案や各種施策・事業の推進・検証と、「チーム政策議会」として取り組んでまいります。

今後とも皆さまの一層のご指導とご鞭撻、そしてご協力を賜りますようお願い申し上げます。



副議長 相良 卓紀



「なかつ市議会だより」は、中津市ホームページにも掲載しています。

<http://www.city-nakatsu.jp>

なかつ市議会だより

検索

発行／大分県中津市議会

発行年月日／令和元(2019)年6月15日

新生 中津市議会

任期 令和元年5月2日～令和5年5月1日(*写真は年齢順です)



すみ よしおみ
角 祥臣
S27.12.17



あらか ひろこ
荒木 ひろ子
S26.5.21



みかみ ひでのり
三上 英範
S25.5.1



くさの しゅういち
草野 修一
S24.10.20



かわうち やちよ
川内 八千代
S24.1.23



おすみ としこ
小住 利子
S31.4.8



さがら たかのり
相良 卓紀
S31.2.12



たかの よしのぶ
高野 良信
S30.6.21



つねが しんたろう
恒賀 慎太郎
S29.9.6



ふじの えいじ
藤野 英司
S28.1.18



まつば たみお
松葉 民雄
S34.6.24



ほんだ てつや
本田 哲也
S33.12.11



なかにし のぶゆき
中西 伸之
S33.9.12



ふるえ しんいち
古江 信一
S32.2.21



なかむら しょうじ
中村 詔治
S31.5.18



ちぎら たかゆき
千木良 孝之
S38.4.24



きのした もとのぶ
木ノ下 素信
S37.5.19



おおつか まさとし
大塚 正俊
S37.2.22



よしむら なおひさ
吉村 尚久
S36.7.29



はやし ひであき
林 秀明
S35.1.4



すが かなこ
須賀 要子
S52.3.30



おおうち なおき
大内 直樹
S51.10.16



やまかげ ともかず
山影 智一
S48.8.11



みえの たまえ
三重野 玉江
S47.4.29

5月13日 初議会にて 新人事決まる

総務企画消防委員会 8人

総務部、企画観光部、会計課、消防本部、議会事務局、選挙管理委員会及び監査委員の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項

委員長 大塚 正俊 (新生・市民クラブ)
副委員長 松葉 民雄 (公明党)
委員 草野 修一 (前進)
荒木 ひろ子 (日本共産党)
恒賀 慎太郎 (創生なかつ)
中西 伸之 (ゆうき)
木ノ下 素信 (清流会)
三重野 玉江 (清流会)

教育産業建設委員会 8人

商工農林水産部、建設部、上下水道部、教育委員会及び農業委員会の所管に属する事項

委員長 角 祥臣 (前進)
副委員長 吉村 尚久 (新生・市民クラブ)
委員 川内 八千代 (日本共産党)
藤野 英司 (ゆうき)
中村 詔治 (創生なかつ)
本田 哲也 (ゆうき)
林 秀明 (前進)
大内 直樹 (清流会)

厚生環境委員会 8人

福祉部、生活保健部、市民病院及び小児救急センターの所管に属する事項

委員長 千木良 孝之 (新生・市民クラブ)
副委員長 小住 利子 (公明党)
委員 三上 英範 (日本共産党)
高野 良信 (前進)
相良 卓紀 (清流会)
古江 信一 (前進)
山影 智一 (ゆうき)
須賀 要子 (新生・市民クラブ)

広報広聴委員会 9人

中津市議会基本条例（平成28年中津市条例第30号）第14条に規定する広報広聴に関する事項

委員長 吉村 尚久 (新生・市民クラブ)
副委員長 恒賀 慎太郎 (創生なかつ)
委員 川内 八千代 (日本共産党)
角 祥臣 (前進)
高野 良信 (前進)
小住 利子 (公明党)
中西 伸之 (ゆうき)
本田 哲也 (ゆうき)
大内 直樹 (清流会)

議会運営委員会 9名

議会運営に関する事項

委員長 木ノ下 素信
副委員長 中村 詔治
委員 草野 修一 三上 英範 藤野 英司 本田 哲也
松葉 民雄 林 秀明 大塚 正俊

大分県後期高齢者医療広域連合議会議員

千木良 孝之
小住 利子

中津市監査委員(議会選出)

林 秀明

中津市土地開発公社(監事)

荒木 ひろ子

中津市都市計画審議会委員

古江 信一	本田 哲也	三重野 玉江
荒木 ひろ子	恒賀 慎太郎	

会派別名簿

(令和元年5月13日現在)

※は会派会長、◎は会派副会長、○は会派会長・会長代表出席者、△は少数会派代表者

会派名	人数	所属議員
前進	5	※古江 信一・草野 修一・角 祥臣・高野 良信・林 秀明
ゆうき	4	○藤野 英司・中西 伸之・本田 哲也・山影 智一
新生・市民クラブ	4	◎吉村 尚久・大塚 正俊・千木良 孝之・須賀 要子
清流会	4	○相良 卓紀・木ノ下 素信・三重野 玉江・大内 直樹
日本共産党	3	○荒木 ひろ子・川内 八千代・三上 英範
創生なかつ	2	○中村 詔治・恒賀 慎太郎
公明党	2	△松葉 民雄・小住 利子

令和元年第1回定例会の予定

6月	7日(金)	本会議「開会・会期・議案上程」
	17日(月)	本会議「一般質問」(4日間)
	18日(火)	
	19日(水)	
	20日(木)	
	25日(火)	議案質疑
	26日(水)	常任委員会
	27日(木)	
28日(金)		
7月	3日(水)	自由討議
	5日(金)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・閉会」

☆あなたも、議会を傍聴してみませんか。

本会議の傍聴は、事前の申し込みがなくてもいつでもできます。また、委員会は委員長の許可を得て、傍聴できます。一般質問は、議会ホームページのライブ、録画放映、ケーブルテレビの放映、図書館でのDVD貸し出しでご覧いただけます。本会議の議事録は、議会事務局・図書館でご覧になることができます。また、ホームページ上でも閲覧できます。ご自由にご利用ください。

虚礼廃止にご理解ご協力を

議員は、公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

- お中元
- 初盆等のお供え
- 暑中見舞い状
- お祭りへの寄附
- お歳暮
- 年賀状 等

また、市民の皆様が議員に寄附等を求めることも禁止されています。趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。

3月定例会 一般質問

- ◆平成31年3月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(緑色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。



きのした もとのぶ
木ノ下 素信 ③
(新生・市民クラブ)

- ・地域共生社会を目指して
- ・福澤諭吉先生をもっと知ろう
- ・教育委員会の不祥事への対応

問 地域で暮らす高齢者等の困りごとの把握と解決策は。

答 アンケート調査、地域住民との会議等から把握しています。移動手段の確保という課題が多かったので、中津市安心おでかけタクシー事業を開始しました。

問 新中津市学校の活用は。

答 慶応義塾との共同研究等を通じて、福澤諭吉先生の精神や業績を広めるとともに、子どもたちが、先生をもっと知り、誇りをもって市外の人にPRできる人材となるよう、学習機会の創出に努めていきます。

問 教育委員会としてのけじめは。

答 事件解決に向け、努力しており、早期解決に向け全力で取り組んでいるところです。



さがら たかのり
相良 卓紀 ①
(前 進)

- ・合併をふり返って
- ・合併から15年目を迎え夢のある市政について
- ・2期目へ向けた市長の夢について

問 中津市全体が希望の持てるまちになるように願っています。2期目に向けた市長の夢をお聞かせください。

答 まだ1期の途中でありまして、将来を見据えながら、日々何をすべきかしっかり考えて、取り組んでいるところです。今、時代の変化が非常に激しいし、いろんな潮流がありますし、また厳しいことも予想されます。まずは将来に亘ってしっかり安定した基盤を築くこと、そしてそういった行政運営という事が大切であります。一方、政策をしっかりと実現させる実行力が大切だというふうに思っています。「なかつ安心、元気、未来プラン2017」というのを策定いたしまして、それを確実に実行していく、そのことによって「暮らし満足No.1」を目指すことが私の施策の根幹でありますけども、そう言った意味で市民の負託に応えられるように全力で取り組む、そういった中で将来のまちづくりに励みたいというふうに思います。



よしむら なおひさ
吉村 尚久 ④
(新生・市民クラブ)

- ・災害時の障がい者の避難について
- ・登下校での子どもの命を守るために

問 災害時の障がい者の個別避難計画の作成は今後どう進めるのか。

答 「災害時要支援者システム」の改修を平成30年度中に行うため、新システムの様式に合わせて平成31年度から本格的に作成を開始する計画としています。

問 災害時における障がい者の困りごとについての聞き取りや話し合いは行われているのか。

答 「相談支援部会」の中で障がい者の避難計画や避難支援について話し合いを行っています。

問 災害時における避難などについて「コミュニケーション条例」の中でどう活かしていくのか。

答 具体的な施策については「障がい者基本計画」の中に盛り込むこととしています。

問 沖代小学校北側の信号交差点から総合庁舎までの市道蛸瀬湯屋線の歩道をどう整備するのか。

答 歩道設置は困難ではありますが、既存道路の路肩部を利用した歩行スペースとしてグリーンベルトでの整備について検討している状況です。



おおつか まさとし
大塚 正俊 ②
(新生・市民クラブ)

- ・外国人材の受入れ・共生に向けて
- ・サービス業誘致による雇用の拡大
- ・中津市史の編さんについて

問 外国人労働者の苦情が増える中、増加する外国人との共生社会の実現に向けた市の取り組みは。

答 地域住民、外国人双方の声を聴きつつ、誰もが暮らしやすい地域社会づくり、生活サービス環境の改善、円滑なコミュニケーションの実現、そして、働きやすい職場環境づくりに向けた取り組みを進めていきたいと考えています。具体的には、ホームページ・ゴミの分別情報・母子健康手帳・防災に関する情報等の多言語化や日本語教室の開催等の取り組みを行っています。

問 今回のセントラル観光による映画館の立地では、約12億円の投資、45人の雇用創出、年間30万人の観客動員による消費拡大が見込まれ、地域経済への波及効果・市民生活の質の向上に寄与するものと考えます。そこで、これまでの進出企業と同様財政支援をすべきと考えますが如何ですか。

答 これまでの立地企業に対する支援と同様に、投資や雇用に対する助成を行いたいと考えています。



ちぎら たかゆき
千木良 孝之 ⑦
(新生・市民クラブ)

- ・地方創生総合戦略の各柱の取り組みについて
- ・地域や産業が行う未来志向は人を呼び込み元気にするには
- ・未来を担う人材を育てるには

問 企業誘致の推進状況と成果、今後の用地確保は。

答 企業立地件数は、平成27年度は4件、条例施行後の28年度は15件、29年度8件、今年度は14件の計41件、943人の雇用を創出。企業の進出、増設により雇用が生まれ、人口流出の歯止めとなり、消費も増え経済効果に繋がっています。今後は、用地が不足しており、企業ニーズに合った用地の確保が課題です。

問 市内で学び、卒業後も市内で技術を生かすため中・高・短期大学との連携や企業連携による職場体験の状況、成果、今後の取り組みは。

答 市内の高・短大ではものづくり技術展示会や学園祭で小中学生へのものづくり体験、出前講座や看護実習など、中津市小・中・高・短大等連絡協議会を中心に連携を積極的に取り組んでおり、今後も協議会では、産業教育の推進と連携、相互交流の効果的な方法を協議し子どもたちを育てていきます。



みかみ ひでのり
三上 英範 ⑤
(日本共産党)

- ・再度の農地被災負担金減免を
- ・国の農政おしつけではなく、市の実情に即した施策の実施を
- ・課税の原則と安心な市民生活を
- ・市発注の公共工事のあり方

問 H24年、H29年の同一箇所農地等の災害復旧工事負担金は、H19年度の先例もあるので減免を。

答 被災回数に係らず、今後も中津市農地等災害復旧事業分担金条例に基づき対応していきます。

問 商工関係と同様な小規模農家経営維持化補助金を創設して、小規模家族農業も支援の対象に。

答 農業を持続していくために、農業者の経営実態に沿って必要な支援を講じています。

問 山林に人の手が入るよう、作業道創設に1m当り2,000円の補助金を。高知県佐川町では実施。

答 上限事業費1m当たり2,000円、補助率86%（国51%・県17%・市上乗せ18%）とする現行の補助制度を継続していきたいと考えています。

問 次期の介護計画では、市民の要望が大きい国民年金でも利用ができる介護施設増設を。

答 次期介護保険事業計画の施設整備については、地域の介護ニーズや事業者の意向調査等を考慮し、計画策定委員会で議論、検討していきます。



かわうち やちよ
川内 八千代 ⑧
(日本共産党)

- ・国保税の引き下げを
- ・高齢者、障がい者の移動手段として100円バス拡充と乗り合いタクシー創設を
- ・公金不正受領事件の責任

問 1年間の医療費を見込んで国保税を決めており結果7億4千万円も残ったなら納めた人に返すのが当然で、引き下げも出来るのではないですか。

答 国保税の税率改正については、単年度の決算のみで直ちに引き上げ、引き下げを行うことはしていません。被保険者の負担軽減を図るため、積立可能な額を基金へ積み立て、有効活用したいと考えています。

問 100円バスのコースを曜日で変えるなど、乗り合いタクシーを旧市内でも早く移動手段の確保を。

答 来年度三光地域で計画している乗り合いタクシーの試験運行を踏まえて旧市内での導入を検討します。

問 不正事件の後始末に市民の税金を約1千万円あてているが許されない。教育長、市長の責任で回収し、市民に迷惑はかけないと明言を。

答 元市職員には損害賠償請求をしています。今回のことは大変遺憾であり、市民に深くお詫び申し上げます。再発防止に全力を尽くしていきます。



いまい よしひと
今井 義人 ⑥
(新生・市民クラブ)

- ・福祉の充実について
- ・市民生活の安定について
- ・農業の振興について
- ・教育委員会の不祥事

問 認知症の方の行方不明の捜索に効果的な機器はGPSだと思えます。現在、機器の貸与と事業の概要はどうなっているのかお伺いします。

答 平成28年度から徘徊のおそれのある認知症高齢者に対し、GPS機器の貸し出しを行っており、利用者負担は初期費用の半額1,620円のみで、月額利用は全額市負担となっています。

問 水道事業の民営化について、中津市の取り組みはどのように考えているのかお伺いします。

答 市民の理解が進んでいない状況の中で、中津市におきましては、現段階での民営化については考えていません。

問 日本と欧州の経済連携について、影響を受ける産業は何かお伺いします。

答 農林水産省では、農産物は686億円減少し、牛肉、豚肉、乳製品が9割を占めるとされています。市内でも畜産農家への影響がどうなるのか懸念をしているところです。



荒木 ひろ子 ⑪
(日本共産党)

- ・国保税の負担軽減
- ・買い物、通院の支援の充実
- ・市道上池永宮永線の改良方針
- ・公金不正受給事件の解明と責任

問 市道上池永宮永線は沖代小、豊陽中、南・北・東高の通学路です。安全な通学、市民生活のために歩道設置、舗装整備の今後の市の方針は。

答 沿線には家屋や店舗等が多く建ち並んでいるためある程度の区間を一連で整備できる見通しがつけば、事業を進めていきたいと考えています。舗装は道路の点検により必要な箇所を補修します。

問 「本耶馬溪町民として腹が立ちます。組織ぐるみの隠ぺいではないですか。全容解明をお願いします。解明しないと中津市が良くなりません。」とお手紙を頂きました。市長、教育長は真相を公表すべき。

答 今回の事件、大変申し訳なく思います。平成29年1月の不正発覚後、教育委員会はもちろん、公正を期するため外部のみで構成する第三者委員会等で調査をした結果、元職員が公的・私的立場を巧妙に利用した過去の事案も判明し、刑事告訴状を提出、民事告訴等も準備中です。今後とも真相究明と、その説明に努力します。



須賀 瑠美子 ⑨
(新生・市民クラブ)

- ・北九州市と連携促進で観光振興を
- ・サンリブ内プレイルームについて
- ・ごみ減量対策

問 サイクリングロードのルートを変え、中津城のある山国川河口から本耶馬溪の従来のロードへ繋いではどうですか。現状のルートはわかりにくい。

答 昨年12月国土交通省山国川河川事務所と流域の関係機関で組織する「山国川かわまちづくり検討会」が発足し、この中で河口付近までの新たなサイクリングルートの検討を行う予定です。

問 年間運営費、効果、今後の課題についてどうお考えですか。光熱費714万円に対し、村上記念童心児童館300万円と2倍以上で、サンリブは古い建物で維持費が大きくなり、商店街への波及効果は無く新児童館や新博物館等への導線効果がないこと。

答 2,015万円、屋内遊び場ニーズに対応した子育て環境づくり、中心市街地への誘導で周辺商業施設の波及効果に期待。課題は、ルールを守れない利用者や小学生が利用した際に未就学児が危ないケースへの対応。商店街から新施設への誘導に関し、商店街組合等関係者と協議を行う。



小住 利子 ⑫
(公明党)

- ・庁舎内の禁煙対策は
- ・おくやみコーナーの設置について
- ・「手話言語条例」の制定は
- ・高齢者の移動手段の拡充

問 庁舎内の禁煙対策のその後の状況は。

答 昨年7月に「健康増進法の一部を改正する法律」が公布され、市役所などの行政機関の施設では、屋内は禁煙となります。こうしたことから、本庁舎の5階喫煙室、1階西口玄関横等の喫煙所は使用が出来ません。7月1日より、庁舎内は全面禁煙を予定しています。

問 「おくやみコーナー」の設置は。

答 おくやみコーナーにつきましては、現在、設置に向けて調整を行っています。設置時期は、平成31年6月の開設を予定しています。コーナー設置によって、手続き漏れが無くなり、手続き時の申請書の記入が軽減されます。そして何よりも事前に関係課へ連絡することにより手続きがスムーズにできますので、手続き時間の短縮が図れます。体の不自由な方が手続きする際には、関係課の職員がおくやみコーナーにおいて対応しますので、移動しないで手続きが出来るように致します。



松井 康之 ⑩
(新生・市民クラブ)

- ・外国人の増加による問題点
- ・スマート農業をどのように思うか
- ・防災に対する市民意識の啓発 救助的トリアージについて

問 文化の壁を乗り越えるためには。

答 外国人との共生社会の実現に向けては、地域住民、外国人双方の声を聴きつつ、生活サービスの改善、円滑なコミュニケーションの実現に向けた取り組みを進めていきたい。

問 スマート農業の中津での可能性は。

答 スマート農業の推進が重要と考えています。今後も推進に向けて、関係機関と連携し、情報収集に努めていきたいと考えています。

問 救助現場における救助的トリアージとは。

答 災害で複数名の救助を必要とする人がいる時、その現場の状況に応じた救出方法や時間を考慮し、どの救助者から救出、搬出するか救助の優先順位を判断する方法で、状況に応じた対応と、瞬時の判断力が必要となり、医師が到着した時点で情報共有を行い医療機関へと引き継ぎます。「要救助者の容態」「限りある人員及び機材」「救出予定時間」の3点について考慮する必要があります。



まつば たみお
松葉 民雄
(公明党) ⑮

- ・溜池の管理について
- ・基金運用について
- ・子育て支援について
- ・スポーツ振興について
- ・鳥獣被害対策について

問 管理者や地域の方が今後管理していくための費用や用途利用がなくなった溜池の廃止費用について負担軽減策や補助事業がないかお伺いします。

答 溜池の日常的な維持管理については、基本的に地元での対応をお願いしています。堤体などの修繕、工事が必要な場合には、内容により、市もしくは県が主体となり修繕、工事を実施します。

問 フットサルをしている方より練習場所の確保に困っているとの要望があり、新たに使用できる施設整備が出来るかお伺いします。

答 フットサルは、少人数で手軽に出来る人気のスポーツとなっており、屋内施設での利用要望も高いと把握しておりますが、競技の特性上、壁やドアなど破損が考えられますので、現在防護ネット等を整備した施設のみの利用とさせて頂いています。今後は中津市サッカー協会とも連携し、利用者ニーズを把握し旧中津地区の屋内施設においても、利用できるよう整備を検討していきたい。



なかにし のぶ ゆき
中西 伸之
(緑水会) ⑬

- ・4年間の議会活動を通してやり残した課題について
- ・5年先を見据えた農業支援について
- ・市職員の管理職手当について

問 耶馬溪公民館1階調理室内の冷暖房設置はどうなっていますか。

答 新年度予算に必要経費を計上しています。

問 馬溪橋近くの工事に伴う市道整備の進捗状況はどうなっていますか。

答 市道町丈線については現在用地買収を進め、来年度より改良工事に着手する予定です。また、市道多志田柿瀬線の排水対策についても現在部分改良に向けた概略設計業務を行っている状況です。

問 現在実施している原材料支給予算の増額についての考えは。

答 今後とも意欲ある自治会及び農家の方々の意向に沿えるようできる限り予算確保に努めます。

問 旧下毛地区に勤務する各課長の管理職手当について。

答 見直す必要性が生じた際には、しっかり考えていきたいと思っております。



くさの しゅういち
草野 修一
(前 進) ⑯

- ・政策としての「暮らし満足NO1」について
- ・山国地区の地域振興について

問 今後少子高齢化の進む山国地域を持続し守っていくための対策をどのように考えているのか。

答 中津市では、定住対策（就業の場づくり、生活環境整備、魅力づくり）に関する対策を総合的に進めていますが、地域への定住は中々難しい状況にあります。山国地区は市内で最も高齢化が進み、高齢者などの交通対策や買い物支援など、地域の生活を守るサービスが必要となっています。今年度は、買物支援事業「みんなのお店」の運営に加え、移動販売を開始し事業を強化しました。来年度からは、地域の高齢者を支援する田舎困りごとサポート事業の支援員を2名から3名に増員し充実を図り地域を支えるサービス事業に努力しています。山国地域には「(一財) コアやまくに」、「農業公社やまくに」、「中津市社会福祉協議会」などの外郭団体があり、各々の適切な役割分担と相互連携により地域に必要な住民へのサービスを官民一体となって取り組むことが必要と考えています。



むらもと こうじ
村本 幸次
(前 進) ⑭

- ・再犯防止推進計画について
- ・市民との対話について
- ・出前講座での件数と事業内容
- ・地域への貢献度について
- ・退職される部長の第2の人生

問 再犯防止推進計画について、大分県において、現在の進捗状況は。

答 刑務所出所者らの社会復帰を支援する再犯防止推進計画の策定について、県が年度末までに策定すると聞いている。市でも国や県、保護者らと協働で支援し、安心安全なまちづくりの実現に引き続き努めます。

問 市民との対話について、市民のみなさんが聞きたい、知りたい内容を、中津市が行っている行政メニューの中から選んで頂き、市の職員が市民のみなさんの元へ出向き、事業の説明や施策の取り組みなどを話していますが、出前講座での件数と事業内容は。

答 平成30年度の実施状況につきましては、平成31年2月時点で23件、内容としましては、近年の自然災害や犯罪への備えから防災や防犯に関わるもの、税や保険、健康に関するもの等、市民生活に日々関係するテーマに関心が高いと感じています。

自由討議

◆子育て満足度No.1をめざして

- ①今後の子育て支援策について
 - ②子育てボランティアの育成について
 - ③子どもや親の居場所づくりについて
- (補足説明者：須賀瑠美子議員)



◆高齢者の活躍の場づくり

- ①シルバー人材センターの現状と課題について
 - ②高齢者のボランティアの現状と課題について
- (補足説明者：村本幸次議員)



以上2件について自由討議が行われました。



こもり みろとし
古森 三千年
(敬天親和会)

17

- ・災害時における備蓄箇所について
- ・はしご車について

問 備蓄箇所数と品目は。

答 備蓄品の備蓄箇所は、中津地域に5箇所、各支所に1箇所ずつの計9箇所です。食料等は、災害時に最初に開設する避難所35箇所にも備蓄しております。備蓄品は食料等、約30品目で、食料は主食、副食を年間約4,000食備蓄し、21,000食の備蓄を目指しております。段ボールを備蓄しベッドとして使用することについては、今後、強度や耐久の点などについて研究をしていきたいと思っております。

問 消防はしご車の出動基準と使用時の配置基準。

答 出動基準は、中高層建物火災、大規模工場火災、増水等による救助活動などで、地上35m階数にして12階の高さまで伸ばす事ができます。使用時の設置基準は、事前に建物や消防水利、周辺の状況を調査し、はしご車を設置するスペースや上部に電線、看板、木の枝などがいないかを確認し、情報を通信指令台に入力して管理しています。

3月議会で決まった内容

平成31年第1回定例会は、2月22日から3月24日までの31日間にわたり開催されました。内容としては予算関係議案24件、条例関係議案30件、その他の議案1件、計55件を可決し、人事案件3件を同意しました。なお、請願1件を不採択としました。以下にその一部をお知らせします。(詳細はホームページをご覧ください。)

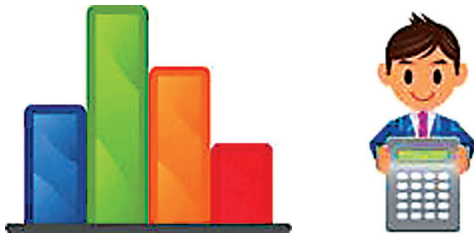
補正予算

- ◆平成30年度中津市一般会計補正予算(第7号)
 - *小中学校のトイレ改修事業に関する予算措置
 - *10月からの消費税引き上げによる影響を考慮し、低所得世帯と0歳から2歳のお子さんがある世帯に対してのプレミアム付商品券の発行に要する事務費の予算措置
- ◆平成30年度中津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)
- ◆平成30年度中津市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)
- ◆平成30年度中津市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)
- ◆平成30年度中津市病院事業会計補正予算(第3号)
- ◆平成30年度中津市水道事業会計補正予算(第1号)
- ◆平成30年度中津市一般会計補正予算(第8号)

当初予算

- ◆平成31年度中津市一般会計予算
 - *主要事業については、10ページと11ページに掲載しています。
- ◆平成31年度中津市国民健康保険事業特別会計予算
- ◆平成31年度中津市農業集落排水事業特別会計予算
- ◆平成31年度中津市介護保険事業特別会計予算
- ◆平成31年度中津市病院事業会計予算
- ◆平成31年度中津市診療所事業会計予算
- ◆平成31年度中津市水道事業会計予算
- ◆平成31年度中津市下水道事業会計予算
 - *管渠整備及び終末処理場沈砂池設備等更新工事に要する経費の予算措置

中津市一般会計予算



420億4,760万2千円

前年比
13億154万3千円 (3.2%) 増
事業の一部をご紹介します。

総務費

◆田舎困りごとサポート事業 [3,676万円]

* 田舎困りごとサポーターを各支所2名体制から3名体制とし、地域住民へのサービスを充実させる為の経費。

◆移住・定住支援事業 [934万円]

* 移住・定住を促進するため、空き家の改修や家財処分等の支援を行う為の経費。平成31年度より、旧下毛地域だけでなく旧中津市へのUターン者が行う住居（実家等）の改修についても支援を行うこととし拡充を行う。



[田舎困りごとサポート事業]

民生費

◆病児保育事業 [1,666万円]

* 核家族化や共働き家庭の増加に伴う子育て世帯のニーズに応じ、仕事と子育ての両立を支援することで、若い世代が子どもを安心して産み育てられる環境を作るための経費。具体的には、保護者が就労等で病気の子どもの自宅を看護できない場合に、小児科に付設された専用スペースで病気の子どもの保育を行う。

◆ボランティア活動支援事業 [49万円]

* 手話講習会をはじめとする各種講座の受皿となっているボランティア団体に対して、ボランティア人材確保及び育成を目的に、スキルアップのための勉強会・講習会開催に係る経費や、活動に必要な用具等購入経費の一部を補助する為の経費。



衛生費

◆子ども医療費助成事業 [3億3,706万円]

* 令和元年（2019年）7月診療分から小中学生の通院にかかる医療費助成を始めるための経費。小中学生の通院助成を始めるにあたり、更なる子育て世帯の経済的支援と病気の早期発見・早期治療を図る。

◆看護師確保対策事業 [300万円]

* 市内病院の看護師不足解消を目的に、市内唯一の看護師養成機関である中津ファビオラ看護学校へ入学し、市内病院へ勤務する学生に対して、入学金の一部を補助する為の経費。



農林水産費

◆畑地化推進事業[320万円]

*小規模農業者の農産物直売所向け野菜の作付けを拡大し、農家所得向上を目的に、ミニハウス施設の導入を支援するための経費。

◆企業等農業参入推進事業[330万円]

*市内の法人等が異業種から新規に農業参入し、経営改善・発展に取り組む場合に、農業用機械等の導入を支援するための経費。



[農産物直売所の様子]

商工費

◆商店街にぎわいづくり支援事業[150万円]

*商店街が自ら考え、実践する活性化イベントの取り組みを支援する為の経費。

◆インバウンド対策事業[1,050万円]

*ラグビーワールドカップ大分、及び東京オリンピック・パラリンピック開催にあわせたインバウンド対策を強化する為の経費。訪日外国人の誘客を推進するため、韓国、台湾に加えて中国・上海での海外商談会で中津市の魅力を発信し、現地旅行会社のツアー企画に盛り込むよう提案・PRを行ったり、観光パンフレットの多言語化、SNSでの広告などを展開していく。



[商店街のにぎわいづくり]

教育費

◆中津市歴史博物館運営事業[5,095万円]

*中津市の文化財の保存や活用を目的とした施設である中津市歴史博物館を運営する為の経費。企画展や体験学習を開催するほか、中津城や福澤記念館等の周辺施設と連携し市内観光の拠点としても活用していく。

◆小中学校パソコン導入事業[1億4,029万円]

*児童生徒の情報活用能力を育成するため、小中学校にタブレットを導入する為の経費。

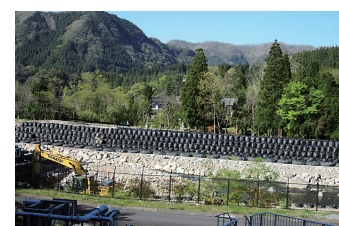


[中津市歴史博物館]

土木費

◆下池永西大新田線道路改良事業[7,550万円]

◆庄屋村線（記念橋）橋りょう整備事業[8,226万円]



[庄屋村線（記念橋）橋りょう整備事業]

条 例

- ◆中津市公共施設等整備基金条例の制定について
- ◆公共下水道事業の地方公営企業法適用化に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
 - * 下水道事業に地方公営企業法を適用し、公営企業会計を導入することにより、下水道事業の経営状況を正確に把握し、もって持続可能な下水道事業の実現を図る為の関係条例の一部改正
- ◆学校教育法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- ◆中津市手話言語の普及と障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例の制定について
 - * 手話言語の普及及び障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進を図り、もって地域で支え合い、誰もが安心して暮らすことができる共生のまちづくりを推進する為の条例制定
- ◆新中津市学校の設置及び管理に関する条例の制定について
 - * 中津市歴史民俗博物館の建設に伴い閉館した中津市歴史民俗資料館の施設を整備し、学生や一般市民の勉学、交流場所、福澤研究の拠点となる施設として新中津市学校を設置する為の条例制定
- ◆中津市地域子育て支援拠点施設の設置及び管理に関する条例の制定について
- ◆中津市歴史民俗資料館設置条例の全部改正について
 - * 中津市歴史民俗資料館を廃止し、中津市歴史博物館を設置する為の条例の全部改正
- ◆中津市議会委員会条例の一部改正について
 - * 改選に伴う各委員会の所管事務及び委員定数を変更するための条例改正

報 告

- ◆平成30年度中津市土地開発公社事業計画補正及び補正予算（第2号）の報告について
- ◆平成31年度中津市土地開発公社事業計画及び予算の報告について
- ◆専決処分報告について（訴えの提起に関する専決処分について）
- ◆専決処分報告について（和解及び損害賠償の額の決定）

人 事

- ◆中津市教育長の任命について
あわ た ひで よ 氏 (58歳) (大字是則)
栗 田 英 代 氏 (58歳) (大字是則)
- ◆中津市固定資産評価審査委員会委員の選任について
おか まさ かず 氏 (63歳) (大字中殿)
岡 雅 一 氏 (63歳) (大字中殿)
- やま だ やす ひろ 氏 (63歳) (大字上池永)
山 田 康 裕 氏 (63歳) (大字上池永)

※()内の年齢は議案提出時の年齢

請 願

- ◆種子法廃止に伴う万全の対策を求める請願書
以上1件の請願は不採択となりました。

そ の 他

- ◆中津市議会会議規則の一部改正について
* 中津市議会議員定数条例の改正に伴う、提出要件の変更のための規則改正

◆賛否の分かれた議案

- [議第13号] 平成31年度中津市一般会計予算
- [議第14号] 平成31年度中津市国民健康保険事業特別会計予算
- [議第16号] 平成31年度中津市介護保険事業特別会計予算

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×、棄権-、欠席は欠で表しています。)

議案番号	議決結果	新生・市民クラブ								前 進				敬天親和会		日本共産党		公明党		緑水会							
		吉村尚久	今井義人	須賀瑠美子	奥山裕子	松井康之	大塚正俊	木ノ下素信	千木良孝	古江信一	草野修一	村本幸次	角 祥 臣	藤野英司	高野良信	相良卓紀	林 秀 明	中 村 詔 治	山 影 智 一	古 森 三 千 年	恒 賀 慎 太 郎	荒 木 ひ ろ 子	川 内 八 千 代	三 上 英 範	松 葉 民 雄	小 住 利 子	中 西 伸 之
議第13号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議第14号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議第16号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○

※上記以外の議案（請願、意見書・決議・修正案等の議員提出議案を除く）については、全会一致で原案可決、同意となりました。
なお、議長は採決に加わらないため斜線としています。